

SOGO

Company Profile

大きな価値を創造する



株式会社

ソーコ

Since 1968

Cold King[®]
FACTIVE[®]

社 是

誠 心 誠 意
相 互 精 神
先 憂 後 楽

昭和44年 新潟市に本拠地を置いてスタートしたソーゴは若きチャレンジャーとして独創的な製品開発に務め、若いバイタリティで業界に新風を吹き込みながら既存設備の活用による高品質で機能性の高い製品づくりを進めるとともに、営業ネットワークの充実・拡大に向けて意欲的に取り組んできました。

弊社はプレハブ型冷凍冷蔵庫、冷却器(ユニットクーラー)及び断熱ドア、耐火パネルを主力製品として後発企業ながら、絶え間ない努力を持ってプレハブ冷凍冷蔵庫パネル業界のトップクラスの企業へと発展してまいりました。

その着実な努力が実って現在、北海道から九州まで全国営業拠点と 6工場を築き上げるに至っております。

弊社は今後とも皆様のニーズを取り入れた製品開発に心掛け、ご期待に副よう専心努力してまいりますので何卒、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 佐藤 重雄

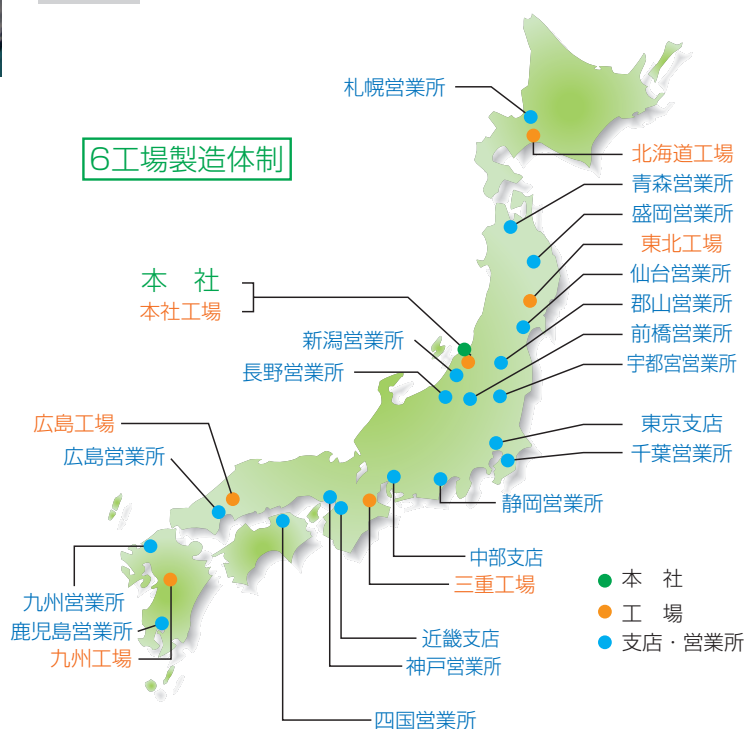
会 社 概 要



商 号	株式会社 ソーゴ
設立年月	1968年9月
本 社	〒950-3103 新潟県新潟市北区白勢町字上大曲69-14 TEL:025-255-3366(代表)
代 表 者	代表取締役 佐藤重雄
資 本 金	9,880万円
取引銀行	みずほ銀行新潟支店、第四銀行木戸支店、 日本政策金融公庫新潟支店
従業員数	238名(2018年3月現在)

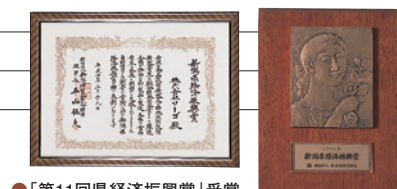
業 績	売上	経常利益	減価償却
2003年3月決算	6,533	210	420
2004年3月決算	8,036	377	380
2005年3月決算	8,668	170	380
2006年3月決算	9,908	450	401
2007年3月決算	10,687	552	396
2008年3月決算	9,805	142	568
2009年3月決算	9,374	447	409
2010年3月決算	8,274	439	367
2011年3月決算	8,832	265	346
2012年3月決算	9,145	713	274
2013年3月決算	9,732	1,068	288
2014年3月決算	10,000	1,436	230
2015年3月決算	9,417	1,264	223
2016年3月決算	10,630	1,308	195
2017年3月決算	11,669	1,625	233
2018年3月決算	13,283	1,530	513

(百万単位)



沿革

1968年	9月／	資本金1,500千円にて、東京都北区に機械部品販売の(有)相互通商を設立。
1969年	3月／	新潟市山木戸1050に本社を移転し、冷凍機工事用部品・資材・機器の販売開始。
	8月／	新潟市北山に、冷却器工場を新築、冷却器の製造販売を開始、業務内容の拡充ならびに販路の拡大をはかる。
1970年	12月／	東京都板橋区に城北営業所を設立、東京地区の販路の足掛りをつかむ。
1972年	6月／	新潟市山木戸7-6-53に本社ならびに本社工場を新築移転。
	8月／	城北営業所を東京都北区に移転。
1973年	2月／	前橋市に前橋営業所を開設、北関東地区の販路の拡大をはかる。
1974年	9月／	(有)相互通商を(株)相互通商に組織変更。
1976年	3月／	福島県郡山市に郡山営業所を開設。
1978年	1月／	長野市に長野営業所を開設、甲信越地区の販路の拡大をはかる。
1981年	9月／	プレハブ冷凍冷蔵庫の製造販売を開始、自社製品の拡充をはかる。
1985年	1月／	仙台市に仙台営業所を開設、太平洋側の東北地区の販路の拡大をはかる。
	9月／	新潟市新崎字毘沙門に本社ビルを完成。
	12月／	新潟市新崎字毘沙門に本社及び、冷却器部門を移転。
1986年	4月／	城北営業所を首都圏の拠点として、支店に昇格、東京支店とする。
	8月／	第2プレハブ冷蔵庫工場の増築完成。
1987年	1月／	千葉市に千葉営業所を開設。
	4月／	宇都宮市に宇都宮営業所を開設、北関東地区の販路の拡大をはかる。
1988年	1月／	新潟県長岡市に長岡営業所を開設、新潟県の上・中越地区の販路の拡大をはかる。
	10月／	北海道札幌市に札幌営業所を開設、北海道の販路の拡大をはかる。
1989年	4月／	一層の飛躍をめざし、CI導入により、(株)相互通商を(株)ソーゴに社名変更。
1990年	1月／	東港プレハブ冷蔵庫工場操業開始。
1991年	1月／	岩手県盛岡市に盛岡営業所を開設。
	1月／	東京支店を業績の進展により手狭となり、赤羽から王子に移転。
1993年	8月／	北海道工場完成、生産を開始する。
	8月／	大阪府松原市に大阪営業所を開設。関西進出の第一歩として関西地区の販路の拡大をはかる。
	9月／	愛知県稲沢市に名古屋営業所を開設。東海地区、伊勢地域の販路の拡大をはかる。
1994年	3月／	第11回「県経済振興賞」を受賞 - 新潟博覧会記念財団(理事長、県知事)より長年の業績、企画開発力、地域経済への貢献によるため。
	8月／	東北工場完成生産を開始。岩手県一関市真柴工業団地。
1995年	1月／	静岡市に静岡営業所開設。
	11月／	三重工場完成、生産を開始。三重県芸濃町北神山工業団地。
1996年	1月／	広島市に広島営業所を開設。
	5月／	香川県坂出市に四国営業所を開設。
1997年	10月／	東京支店を業績の伸展により手狭となり東十条に自社所有で新築完成移転する。
1999年	2月／	福岡市に九州営業所を開設。九州地区の販路の拡大をはかる。
2001年	12月／	本社および新崎工場を東港工場へ移転。
2003年	1月／	広島工場完成、生産開始。
2007年	5月／	九州工場完成、生産開始。
2008年	1月／	青森市に青森営業所を開設。
2011年	4月／	鹿児島市に鹿児島営業所を開設。
2012年	9月／	高圧不燃断熱パネルの認定取得及び生産開始。
2015年	11月／	佐藤重雄氏が代表取締役社長に就任。
2016年	10月／	本社工場に設計開発・品質管理部門を開設。
2017年	6月／	愛知県名古屋市中区支店を移転。
	11月／	本社工場にラボファクトリーを開設・展示室を設置。
2018年	2月／	HVAC&R JAPAN2018に出展。
	9月／	創業50周年記念式典を開催。
2019年	2月／	建築建材展2019に出展。



●「第11回県経済振興賞」受賞

冷熱部門

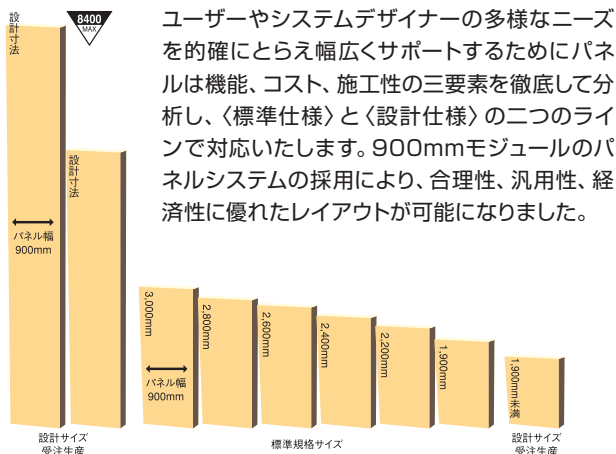
自社製品品目

- 冷凍冷蔵庫用断熱パネル P4
 パネル厚40t～150t(使用温度帯: -55℃～60℃)
 ※ウレタン断熱パネル ※断熱不燃パネル
- クリーンルーム用パネル P5
 パネル厚40t～50t(使用温度帯: 5℃～常温)
 ※ウレタン断熱パネル ※断熱不燃パネル ※耐火パネル(内装制限、防火区画用)
- 間仕切りパネル P6
 パネル厚40t～50t(使用温度帯: 10℃前後～常温)
 ※ウレタン断熱パネル ※断熱不燃パネル ※耐火パネル(内装制限、防火区画用)
- 各種建具 P7
 電動扉、スライドドア(電動・手動式)、片開扉、観音扉、懸肉用扉
 スイングドア、フレックスカーテン、フラッシュドア、Fix窓、脱着扉(マシンハッチ)
- 熱交換器 P4
 天吊型、床置型、各種冷却コイル(冷温水、ブライン)、空冷コンデンサー、防爆型クーラー、特注品対応

取扱品目

- <商品仕入> 冷凍機、空調機、オーバースライダー、ドッグシェルター、シートシャッター、シェルフ棚 他
 <工 事> 組立工事、床防熱工事、冷媒配管工事、トータル工事、冷設工事、クリーンルーム工事、間仕切り工事

あらゆる用途に応じて選べる 機能性・経済性重視のパネル



1 清浄性、平滑性

パネル表面にはポリエステル系合成樹脂塗料を使用。帯電防止鋼板、抗菌防カビ鋼板もラインナップに加えました。

2 断熱性

パネルの芯材には、均一で優れた断熱性能をもつ、硬質ポリウレタンフォーム発泡注入したものを使用しています。

3 気密性

パネルの接合面はそれぞれ凹凸で嵌合されており、しかもジョイント部にシリコンコーキングシールを施します。

4 施工性

組み立て・施工が容易であることから新規設備はもとより、増設、改設工事の際に、短期間で躯体工事ができるという大きなメリットがあります。

5 耐久性

パネルの表面はポリエステル合成樹脂塗料をベースとしていますので、耐薬品性、耐汚染性、耐洗浄性があります。

■パネルバリエーション

種 別	断熱パネル	断熱不燃	耐火間仕切り1時間
形 状			
	断熱性能アップ	断熱性能アップ	
コア材	ウレタンフォーム	不燃グレードスレート	コルゲートロックウール
面材1	カラー鋼板	カラー鋼板	カラー鋼板
認定番号		NM-5003 NM-4852 ※表面材の組合せ・生産工場により認定番号が変わります。	FP060NP-0079 (80t)
熱貫流率(W/m ² ・k)	0.52～0.14	0.52～0.21	0.52 (80t)

●冷凍冷蔵庫用断熱パネル



使用用途

- ・食品工場の原材料、製品保管庫、低温加工室
- ・物流倉庫、配送センター
- ・農畜産物、水産物保存庫、凍結庫
- ・スーパーマーケット、バックヤード
- ・レストラン、ホテルのセントラルキッチン
- ・低温危険物倉庫

パネル工法による冷凍・冷蔵庫設置においてははや安定した高品質、スピーディで細やかな対応、および大型生産ラインによる大型パネル施工対応は、不可欠なものとなっております。

この背景を十分認識し、システムデザイナーのご要望にお応えできる冷凍・冷蔵庫用断熱パネルをお届けいたします。

●ユニットクーラー

SGユニットクーラー 確かな霜取り効率軽量コンパクトですぐれた冷凍能力が限られた庫内を広く使えます。



【天吊型ユニットクーラー】(Hシリーズ)

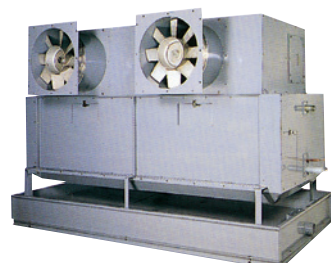
型式	適用庫	使用温度	適用冷凍機	
SG-HA	ウォークイン冷蔵庫	+3℃まで	0.75kw～15kw	
SG-HM	プレハブ冷凍冷蔵庫	+3℃～-10℃		
SG-HL	高さ3m以下の冷蔵庫	-10℃～-35℃		
冷凍能力TD10℃(w)		管径	電源	備考
1837～24186		3/8	3相200V	生鮮食品類
1837～24186		3/8		鮮魚・肉類・塩干物・練物
1534～17209		3/8		冷凍食品・アイスクリーム



【HACCP対応ソックダクトクーラー】

型式	管径	適用冷凍機	使用温度
SG-H	3/8	3.7kw	5～15℃
SG-RT	5/8	3.7kw 7.5kw	5～15℃

【床置型ユニットクーラー】(Fシリーズ)



型式	適用庫	使用温度	デフロスト方法	適用冷凍機
SG-FL	冷蔵・冷凍庫	-50℃まで	散水	5.5kw～
SG-FV	急速凍結庫			
SG-FH				
冷凍能力TD10℃(w)		管径	電源	備考
16162～97674		5/8、3/4	3相200V	床置型 軸流扇使用(受注生産) 大型冷蔵冷凍庫
16162～97674		5/8、3/4		
16162～97674		5/8、3/4		

●クリーンルーム用パネル

工業用クリーンルーム

ICやLSIなど、エレクトロニクスをはじめとする先端産業はもとより、医療品や食品、バイオテクノロジーに至るまで、クリーンルームは今や、あらゆる分野に不可欠なシステムとして幅広く活用されています。気密性・清浄性・断熱性・平滑性・遮音性・機械強度・施工性・耐蝕性など、クリーンルームに要求されるシビアな条件を高い次元でクリアしたクリーンルーム用パネル。

Clean Room
クリーンルーム

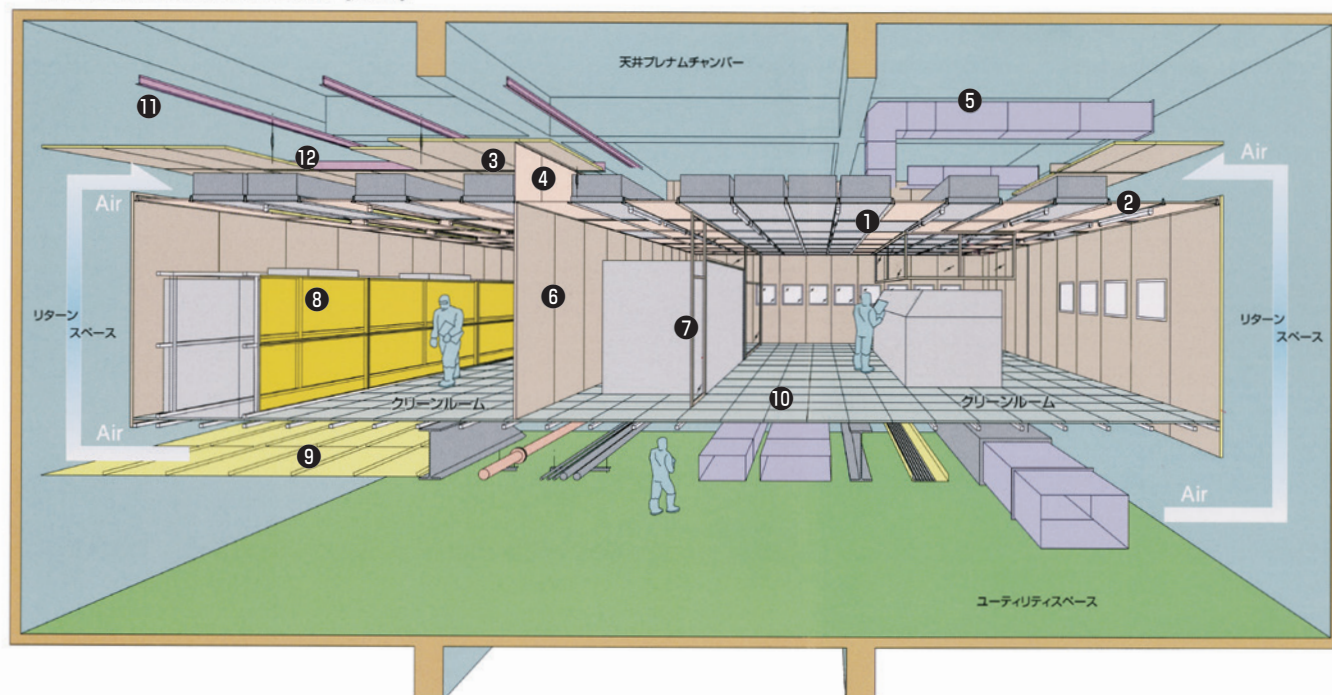
Industrial Clean Room
工業用クリーンルーム

Bio logical Clean Room
バイオロジカルクリーンルーム

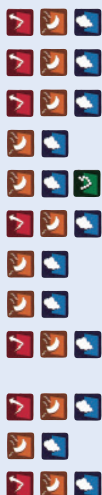
- IC・LSI工業
- 光学機器工業
- 電子・電気機器工業
- 時計・精密機器工業
- その他、塗装・印刷
精密セラミック工業等

- 医薬品工業
- 食品・醸造工業
- 化粧品工業
- 医療・病院機器工業
- 医学研究所・動物実験施設工業等

Industrial Clean Room (ICR)



- ①システム天井
- ②ブランクパネル
- ③チャンバーパネル
- ④チャンバー内間仕切
- ⑤パネルダクト
- ⑥バックパネル
- ⑦ペーパーパーティション
- ⑧ケーシング
- ⑨床下二層床
(コンタミ処理ダブルフロア)
- ⑩フリーアクセスフロア
- ⑪吊元鋼材
- ⑫アルミTバー



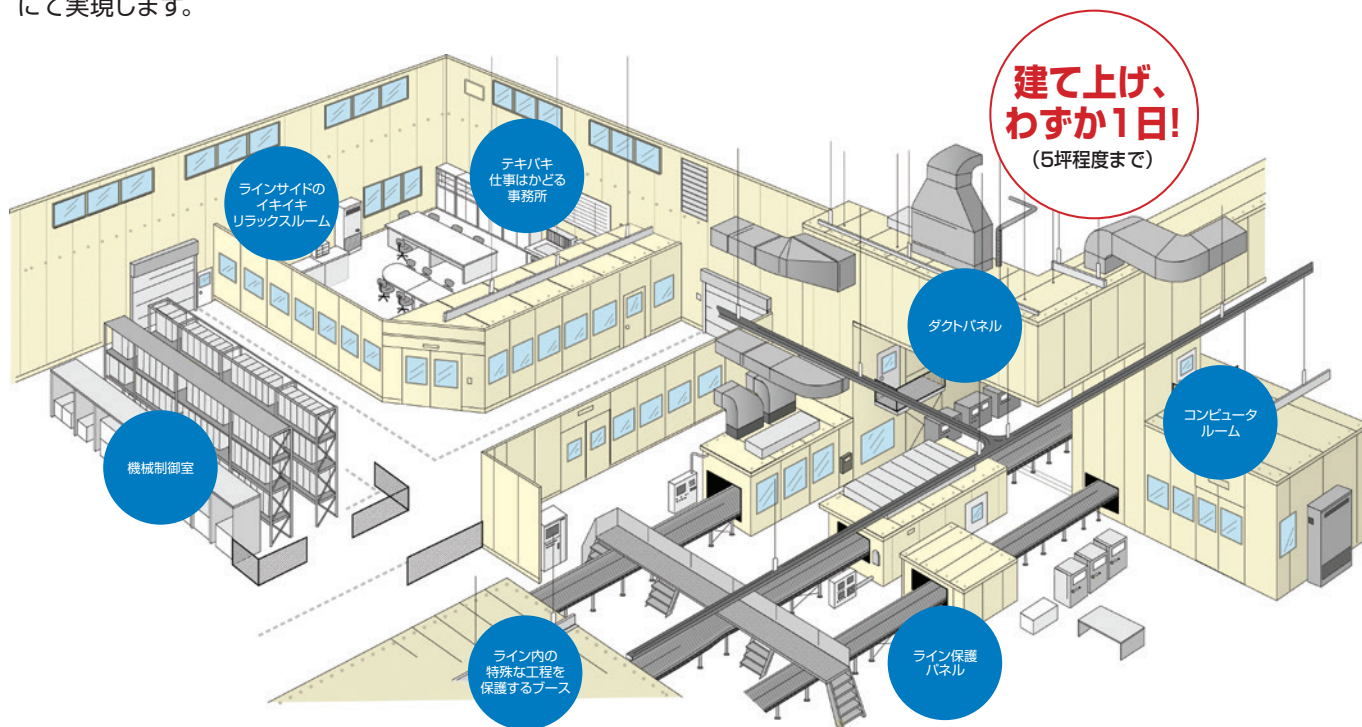
- 電磁波ノイズ対策
- アウトガス対策
- 静電気対策
- 抗菌・防カビ対策



●間仕切パネル

ラインの効果アップは「人が真ん中」の環境設計からはじまります。

工場内、又は倉庫内において、作業ライン円滑化のご要望にお応えするために、機能性、快適性を兼ね備えた“SG FACTIVE”がお役に立ちます。ソーゴの優れたパネル技術により、用途に合わせた設計、施工が可能。スイッチ、コンセント、換気扇、などのオプションパネルとの組み合わせにより、バリエーションは無限です。空調完備で快適な空間を、短工期、低コスト、軽負担にて実現します。



- | | | |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・食品工場の加工室（ハセツプ） ・空調エリア ・塗装ブースの囲い ・喫煙室、喫煙ブース | <ul style="list-style-type: none"> ・コンピューター、オペレータールーム ・精密生産機械の囲い ・ボイラー室 ・事務室、会議室 | <ul style="list-style-type: none"> ・生産ラインの囲い ・食堂、給湯室、トイレ、ロッカールーム ・包装室、部品倉庫、見学通路 |
|--|--|--|



倉庫内ロッカールーム

天井の高い工場内に1日にてロッカールームを施工できます。



作業場内打ち合わせ室

工場見学など、お客様来訪の際のイメージアップに役立ちます。



給湯室

給湯室もクリーンなイメージで施工できます。

●各種建具

冷凍・冷蔵向け扉

手動ドア

●片開・両開き



【樹脂枠扉】片開きのみ

〈仕様〉

	断熱厚		MAX間口	MAX高さ
片開き	50mm	100mm	1200mm	2200mm

【コメント】

- ・出入が楽なワイド設計
- ・すっきりしたデザイン
- ・10万回の開閉試験にも合格
- ・優れた安全性
- ・樹脂化により断熱性能向上

●フルスイングドア



【フルスイングドア】片開き／両開き

〈仕様〉

	厚さ	間口	高さ
片開き	20(木芯材)	min600	標準2005
	38(ウレタン18)	max1000	max2400
両開き	20(木芯材)	min1200	標準2005
	38(ウレタン18)	max2000	max2400

【コメント】

- ・フィンガータッチで軽く開閉
- ・ノースプリング構造
- ・高耐久性
- ・オプション スプリングバンパー ジャムガード プロテクターモール

●引き戸



【コメント】

- ・独自のパッキン構造
- ・意匠登録済み
- ・スリムタイプ
- ・HACCP対応

【EZII型手動スライド扉】片引き／両引き

〈仕様〉

	断熱厚		間口	MAX高さ
片引き	50	100	min700-max2000	3000
両引き	50	100	min1400-max3000	3000

電動ドア

●EZII-A型



【コメント】

- ・独自のパッキン構造
- ・意匠登録済み
- ・電動メカがスリムになりました
- ・HACCP対応

【EZII-A型電動スライド扉】片引き／両引き

〈仕様〉

	断熱厚		間口	MAX高さ
片引き	50	100	min700 max2000	3000
両引き	50	100	min1400 max3000	3000

●大型電動引き戸



【コメント】

- ・堅牢構造
- ・高耐久性
- ・高断熱厚さ対応
- ・大型開口寸法
- ・余裕のモーター容量

【大型電動引き戸】片引き／両引き

〈仕様〉

	断熱厚			MAX間口	MAX高さ
片引き	100	125	150	3000	5000
両引き	100	125	150	5000	5000

クリーンルーム向け扉

●フラッシュドア



【FD-40型】片開き／両開き

〈仕様〉

	扉厚	間口	MAX高さ
片開き	40	min600	3000
		max1500	
両開き	40	min1200	3000
		max3000	

【コメント】

- ・FIX窓
- ・ガラリ
- ・ドアチェック
- ・丸ノブ
- ・レバーハンドル
- ・グレモンハンドル
- ・電気錠

●SH-40型スライド扉



【コメント】

- ・手動式、自開閉 (油圧式)
- ・自動式
- ・錠前付可 (手動・自閉)
- ・FIX窓
- ・ガラリ
- ・HACCP対応

【SH-40型】片引き／両引き

〈仕様〉

		扉厚	間口	MAX高さ
片引き	(手動・自閉)	40	min650-max1750	3000
	自動		min650-max2000	4000
両引き	(手動・自閉)	40	min1400-max2600	3000
	自動		min1400-max4000	4000

工場案内

工場情報

本社工場 (平成2年操業開始) (新潟東港工業団地)



土地面積	31,175.00㎡ (9,447坪)
主な建物	本工場／12,333.78㎡ 木工工場／1,620.67㎡ 荷捌棟／2,831.09㎡ 事務所／909.48㎡ 床面積計／21,829.39㎡

三重工場 (平成7年12月操業開始) (北神山工業団地)



土地面積	16,632.2㎡ (5,040坪)
主な建物	本工場／11,816.44㎡ 木工工場／1,339.70㎡ 荷捌棟／1,527.22㎡ 事務所／670.03㎡ 床面積計／15,353.39㎡

北海道工場 (平成5年8月操業開始) (明野軽工業団地)



土地面積	11,249.54㎡ (3,408坪)
主な建物	本工場／7,967.20㎡ 木工工場／1,499.10㎡ 荷捌棟／403.00㎡ 事務所／233.14㎡ 床面積計／10,102.44㎡

広島工場 (平成15年1月操業開始) (久井工業団地)



土地面積	16,408㎡ (4,972坪)
主な建物	本工場・事務所／7,558.88㎡ 荷捌棟／727.65㎡ 床面積計／8,286.53㎡

東北工場 (平成6年8月操業開始) (真柴工業団地)



土地面積	21,778.00㎡ (6,600坪)
主な建物	本工場／10,272.11㎡ 木工工場／1,541.68㎡ 荷捌棟／1,468.92㎡ 事務所／478.70㎡ 床面積計／13,761.41㎡

九州工場 (平成19年6月操業開始)



土地面積	11,092.00㎡ (3,361坪)
主な建物	本工場・事務所／8,435.25㎡ 荷捌棟／650.00㎡ 床面積計／9,085.25㎡

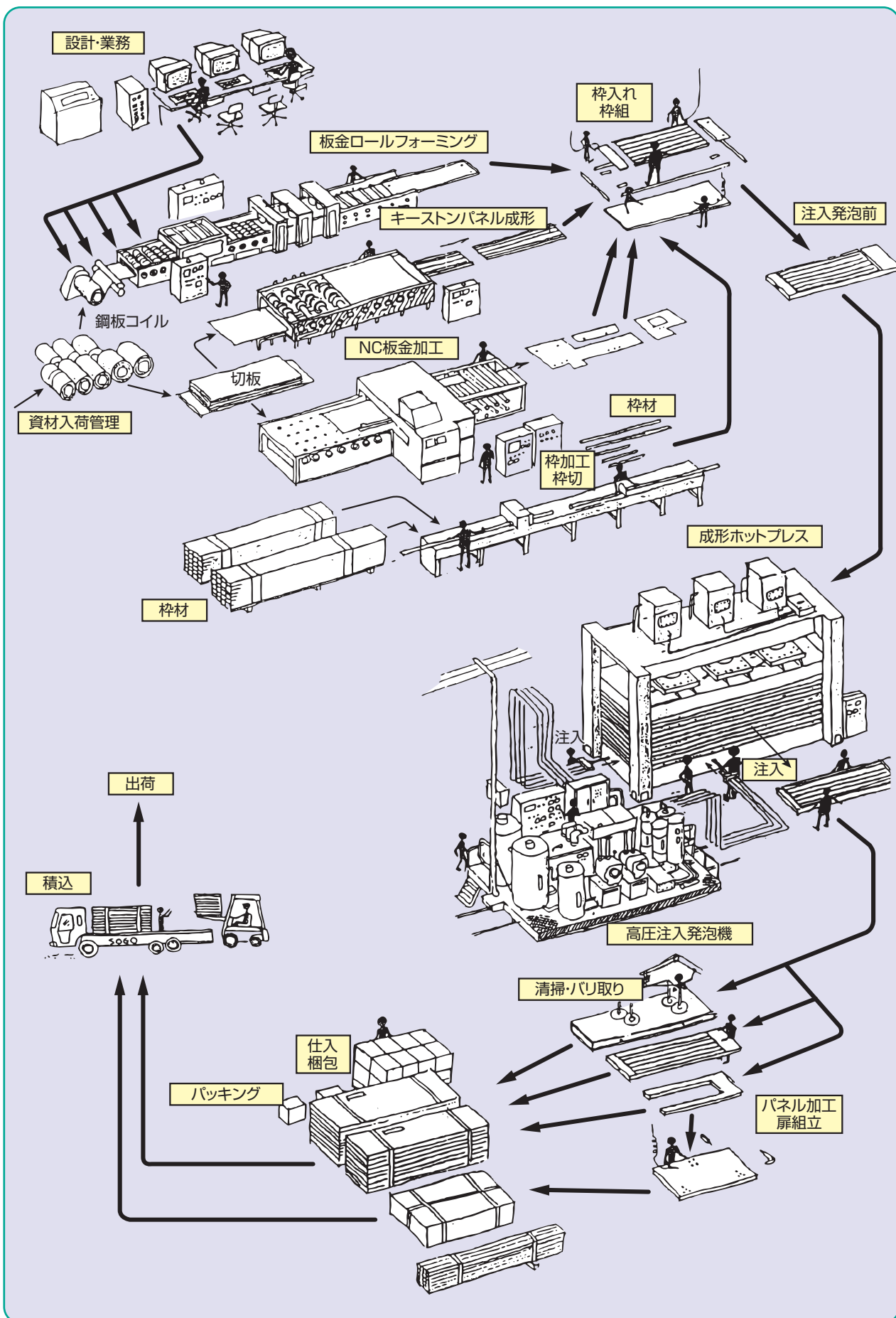
設備案内

工場情報

設備案内			本社工場	北海道工場	東北工場	三重工場	広島工場	九州工場
工程	設備名称	製造範囲等	台数	台数	台数	台数	台数	台数
板金	シャーリング	4000 L×4.5 t	1	1	1	1	1	1
板金	シャーリング	3000 L×4.5 t	2	1	1	1	1	1
板金	プレスブレーキ	6000 L×3.2 t	1	1	1	1	1	1
板金	プレスブレーキ	4000 L×3.2 t	1		1	1	1	1
板金	プレスブレーキ	3000 L×3.2 t	3	2	(1)	1		1
板金	コーナーシャー	3.2 t 6.0 t	1	2	2	2	2	1
板金	パネル成型機	8300 L (6200 L) ×0.5 t	1	1	1	1	1	1
板金	キーストン成型機	7000 L×0.5 t		1	1	1		1
板金	天梁床レール成型機	6300 L×2.3 t	1	1	1	1	1	1
板金	NCTライン	30 t×4"×10"・8"	2	1	1	1	1	1
板金	アイアンワーカー	I W=45 t	1	1	1	1	1	1
板金	レベラーシャーライン	0.4 t～1.6 t	1	1	1	1	1	1
板金	セットプレス	S P H-30 C	1	1		1	1	
板金	セットプレス	S P-30	1	1	1	1	1	1
発泡	ウレタン注入発泡機	(高圧100～120kg/min)	2	2	2	2	2	1
発泡	ホットプレス	1300×4400×10段	1		1			
発泡	ホットプレス	1400×6550×8段	1				1	
発泡	ホットプレス	1400×8650×6 (5) 段	1		1	1		
発泡	ホットプレス	1400×4900×8段	1			1		
発泡	ホットプレス	2500×5700×8 (2) 段	1					
発泡	ホットプレス	1300×4500×8段		1				
発泡	ホットプレス	1300×6400×7段		1			1	
発泡	ホットプレス	1400×5450×9段			1	1		
発泡	ホットプレス	2500×8650×1段			1			
発泡	ホットプレス	1400×6700×6段				1		1
発泡	ホットプレス	1400×5700×6段					1	1
発泡	ホットプレス	1300×2500×6段						1
棒加工	アルミ切断機		1	1	1	1	1	1
棒加工	プラスチック切断機		2	1	1	1	1	1
棒加工	アルミ自動切断機		1	1	1	1	1	1
棒加工	アルミNC加工機		1	1	1	1	1	1
木工	二面ギャング	t 60×w 400×4000 L	1	1	1	1	1	1
木工	一面ギャング	t 60×w 400×4000 L		1				
木工	モルダー	t 125×w 220×4500 L	1	1	1	1	1	1
木工	四面カンナ	t 125×w 220×4500 L		1				
木工	クロスカットソー	t 120×w 380×4000 L	1	1	1	1	1	1
木工	ラジアルカットソー	t 120×w 400×4000 L	2	1	1	1	1	1
木工	ランニングソー	t 100×w 3600×4000 D	1	1	1		1	1
木工	ランニングソー	t 60×w 2400×2400 D				1		
木工	パネルソー	t 60×w 400×2432 L			1			1
木工	昇降機	縦・横溝加工	1		1		1	1
木工	角のみ機		1	1	1	1	1	1
木工	マイコン柄取り機	t 50×w 330	1	1	1	1	1	1
溶接	CO2溶接機	200 A～350 A	2	1	1		1	
溶接	アルゴン溶接機	150 A～300 A	3	1	1		1	1
溶接	スポット溶接機	50 k V A	2	1	1		1	
溶接	ハンドスポット溶接機	19 k V A	1	1	1			
耐火	ホットプレス	8000 L	1					
冷却器	自動フィンプレスライン	3/8・5/8・3/4	5					
冷却器	ヘアピンベンダー	3/8×2500 E L	1					
冷却器	拡管機	3/8・2500 E L	1					
冷却器	H材銅管直線機	5/8・3/4 5000 L	1					
冷却器	横型差込機	5/8・3/4 5000 L	3					
冷却器	縦型差込機	5/8・3/4 5000 L	3					
冷却器	自動ベンダー付機	5000 L・4500 L・2500 L	2					
冷却器	端末アニーリング装置		2					
冷却器	自動パイプベンダー		1					
冷却器	Tドリル装置		1					
樹脂棒	押出機		7					
樹脂棒	射出成型機		3					
樹脂棒	水槽		7					
樹脂棒	引取機		7					
樹脂棒	切断機		7					

製品のできるまで

パネル



支店・営業所	東京支店	〒114-0001	東京都北区東十条3-13-6 TEL 03 (5390) 0621 FAX 03 (5390) 0622
	近畿支店	〒543-0052	大阪市天王寺区大道1-14-20 第2山本ビル 301 TEL 06 (6773) 0651 FAX 06 (6773) 0441
	中部支店	〒452-0846	名古屋市西区浮野町53番地 TEL 052 (501) 5030 FAX 052 (501) 5038
	九州営業所	〒812-0881	福岡市博多区井相田3-9-4 リバティブレイス102号 TEL 092 (581) 0097 FAX 092 (581) 0409
	鹿児島営業所	〒891-0146	鹿児島市慈眼寺町16-5 1F TEL 099 (210) 0005 FAX 099 (210) 0010
	神戸営業所	〒674-0074	兵庫県明石市魚住町清水241-2メゾン梅田101号 TEL 078 (915) 8446 FAX 078 (915) 8447
	広島営業所	〒731-5115	広島市佐伯区八幡東2丁目17番6号 TEL 082 (926) 2844 FAX 082 (927) 7011
	四国営業所	〒769-0104	香川県高松市国分寺町新名448-1 TEL 087 (874) 6670 FAX 087 (874) 6696
	静岡営業所	〒424-0041	静岡市清水区高橋4丁目4-59 TEL 054 (388) 9189 FAX 054 (365) 8010
	千葉営業所	〒264-0023	千葉市若葉区貝塚町551-1 2F TEL 043 (234) 1330 FAX 043 (234) 1401
	前橋営業所	〒371-0804	前橋市六供町760-1 五十嵐ビル 103号 TEL 027 (223) 9471 FAX 027 (223) 9474
	宇都宮営業所	〒321-0923	宇都宮市下栗町699-1 3 TEL 028 (612) 5924 FAX 028 (612) 5930
	長野営業所	〒381-2224	長野市川中島町原1396-4 TEL 026 (283) 6123 FAX 026 (283) 6126
	新潟営業所	〒950-0915	新潟市中央区鑑西1-1-2 遠山ビル2F TEL 025 (250) 5366 FAX 025 (250) 5310
	郡山営業所	〒963-8025	郡山市桑野2-38-22 第1桑野マンション101 TEL 024 (923) 6215 FAX 024 (923) 0974
	仙台営業所	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町5-10-1 8 TEL 022 (284) 9480 FAX 022 (284) 9481
	盛岡営業所	〒020-0633	岩手県滝沢市穴口148-140 TEL 019 (643) 2536 FAX 019 (643) 2539
	青森営業所	〒030-0843	青森市大字浜田字玉川161-2 グリーンハイツ玉川ID号 TEL 017 (734) 6355 FAX 017 (734) 6356
	札幌営業所	〒007-0805	札幌市東区東苗穂五条3-6-14 TEL 011 (784) 4121 FAX 011 (784) 4124

工場	本社工場	〒950-3103	新潟市北区白勢町字上大曲69-14 TEL 025 (255) 3261 FAX 025 (255) 3267
	北海道工場	〒053-0052	北海道苫小牧市新開町3-7-2 TEL 0144 (57) 6110 FAX 0144 (57) 6181
	東北工場	〒021-0901	岩手県一関市真柴字吉ヶ沢20-119 TEL 0191 (23) 5999 FAX 0191 (23) 5996
	三重工場	〒514-2213	三重県津市芸濃町北神山1470-2 TEL 059 (265) 5800 FAX 059 (265) 5801
	広島工場	〒722-1303	広島県三原市久井町下津字新大向山1126-33 TEL 0847 (32) 7464 FAX 0847 (32) 5035
	九州工場	〒869-0111	熊本県玉名郡長洲町大字名石浜13-5 TEL 0968 (78) 2381 FAX 0968 (78) 2386



本社 〒950-3103 新潟市北区白勢町字上大曲69-14
 TEL .025 (255) 3366(代)
 FAX .025 (255) 3380
<http://www.sg-sogo.co.jp>